

2022年6月20日

報道関係各位

ガリレイ 1%クラブ フードバンク等に冷蔵庫 47 台寄贈 2021 年度実績

フクシマガリレイ株式会社(本社：大阪市西淀川区、代表取締役社長 福島 裕、資本金 27 億 6000 万円、従業員：1,725 名)は、2021 年に『ガリレイ 1%クラブ』を発足し、社会貢献活動の一環として税引き前利益の約 1%を社会貢献に活用する活動を行なっています。

主な取組みとして 2021 年度(2021 年 4 月～2022 年 3 月)は、全国 22 カ所のフードバンク・子ども食堂・コミュニティフリッジに 47 台の業務用冷蔵庫を寄贈しました。

【直近の活動報告】

■高知県高知市「フードバンク高知」

さまざまな被害をうけた方がほっと一息つける所。そんな場所、民間シェルター「あいあいめっせ」を運営しており、シェルターを出て自立できるまでの支援をしています。今回、新しく生活を始めるために、家電家具などの生活用品や食糧支援が必要と「フードバンク高知」ができました。ここでは賞味期限が近いものや品質に問題がないのにラベルの印字や包装に不備があるものなど、店頭に並べることができなくなった食品をお店や企業から受け取り、それらを必要としている方や施設に無償で配分しています。

それらの食品の保管に当社のタテ型冷蔵庫と多目的保冷庫が活躍しています。



■山口県防府市「防府コミュニティフリッジ」

コミュニティフリッジとは、食料品などの支援を必要とされている方が自分の都合のいい時に取りに行ける仕組みです。新型コロナウイルス感染症による影響などで困難を抱えている子育て家庭などを支えたいと国内では岡山県から始まったこの仕組みは今、全国に広がりつつあります。山口県初の「みんなの公共冷蔵庫」としてオープンしました。

その公共冷蔵庫として当社のタテ型冷蔵庫とスライド扉リーチインショーケースが活躍しています。



【ガリレイ1%クラブ 2021年度冷蔵庫寄贈実績】

No.	寄贈場所	都道府県・市町村	台数
1	b&g ちゅうおう西 (子ども食堂)	大阪府箕面市	1
2	フードバンクお助けマン霧島	鹿児島県霧島市	2
3	こども食堂ぎふネットワーク (フードバンク)	岐阜県羽島市	1
4	フードバンク鳥取	鳥取県米子市	2
5	ふれあいフードバンク飯塚	福岡県飯塚市	1
6	おかやま UFE「うてんて」(フードバンク)	岡山県岡山市	2
7	徳島こども食堂ネットワーク (フードバンク)	徳島県徳島市	2
8	フードバンクとくしま	徳島県徳島市	2

9	フードバンク高知	高知県高知市	2
10	フードバンク神石高原町	広島県神石高原町	2
11	広島こども食堂支援センター【楽だ食堂】	広島県広島市	1
12	こども食堂ぎふネットワークの食品提供先の子ども食堂	岐阜県羽島市	10
13	えひめフードバンク愛顔	愛媛県新居浜市	2
14	はぐくみ地域こども食堂大江	熊本県熊本市	1
15	子どもから地域へ拡がれネットワーク（フードバンク）	熊本県熊本市	2
16	NPO 法人フードバンクセカンドハーベスト沖縄	沖縄県豊見城市	1
17	フードバンク山口	山口県山口市	2
18	子ども食堂ネットワーク北九州（フードバンク）	福岡県北九州市	3
19	赤穂市地域活動連絡協議会（子ども食堂）	兵庫県赤穂市	2
20	寝屋川コミュニティフリッジ （寝屋川市民たすけあいの会）	大阪府寝屋川市	2
21	防府コミュニティフリッジ（NPO 法人さぼーとねっ と）	山口県防府市	2
22	NPO 法人こどもたちの未来を応援するオアシス丸亀 （フードバンク）	香川県丸亀市	2
合計			47

【ガリレイ1%クラブとは】

フクシマガリレイ株式会社は、税引き前利益の約1%を社会貢献のために支出する全社員参加型の活動を行っております。今回の活動は生活者の食生活品質の向上やフードロスの低減によりSDGsにも貢献しています。

【子ども食堂とは】

子供やその親、及び地域の人々に対して、無料または低額で温かい食事を提供したり、居場所を提供する社会活動。2021年の調査では全国の子ども食堂は6,000か所を超えている。

【フードバンクとは】

品質に問題がないにもかかわらず、様々な理由で処分されてしまう食品を企業から寄贈し、必要としている施設や団体、世帯に無償で提供する社会活動。

以上

【発信元】フクシマガリレイ株式会社（〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島 2-6-18）
経営企画室・営業戦略部営業企画課 担当：高田・坂田 Tel：06-6477-2031